

# 東京・春・音楽祭

—東京のオペラの森2011—  
SPRING FESTIVAL IN TOKYO TOKYO OPERA NOMORI 2011

東京  
春祭り  
TOKYO OPERA NOMORI

# CHAMBER

# MUSIC

# CONCERT

# 東京春祭 の室内樂

日本のクラシック音楽界をリードする6人の男性陣、  
今が旬の逸材たちによるブームス

## ブームス 弦楽六重奏

～若き名手たちによる室内楽の極

3.26 [土] 19:00 東京文化会館 小ホール

音楽に対する真摯な姿勢があらわれる  
深みのある音色、正統派室内楽の一夜

## N響メンバーによる弦楽四重奏

～磯部周平(元N響首席クラリネット奏者)を迎えて

3.29 [火] 19:00 上野学園 石橋メモリアルホール

31歳でその生涯を閉じた作曲家シューベルト  
遺された2つの傑作ピアノ・トリオを聴く

## シューベルト ピアノ三重奏

～夭折の作曲家、晩年の傑作

4.2 [土] 16:00 旧東京音楽学校奏楽堂

フランスのエスプリ ——最高の名手たちによるアンサンブル

## 京都フランス音楽アカデミー

特別演奏会

4.3 [日] 14:00 上野学園 石橋メモリアルホール

究極に研ぎ澄まされた「耳」、驚異のアンサンブル力  
—あの伝説の《四季》が再び

## ヴィヴァルディ《四季》

長岡京室内アンサンブル

4.9 [土] 16:00 東京文化会館 小ホール



Brahms's String Sextet - The finest chamber music played by brilliant young musicians\_March 26(Sat) at 19:00 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall /  
String Quartet by the member of NHK Symphony Orchestra - With Shuhei Isobe, former Principal Clarinet\_March 29(Tue) at 19:00 Ishibashi  
Memorial Hall, Ueno Gakuen / Schubert's Piano Trio - Masterpiece completed by the composer shortly before his premature death\_April 2(Sat) at  
16:00 Sogakudo-former Tokyo Music School / The Academy of French Music in Kyoto: Special Concert\_April 3(Sun) at 14:00 Ishibashi Memorial  
Hall, Ueno Gakuen / Vivaldi's "The Four Seasons" Nagaokakyō Chamber Ensemble in Kyoto\_April 9(Sat) at 16:00 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

# Brahms 弦楽六重奏 ～若き名手たちによる室内楽の極

Brahms's String Sextet

- The finest chamber music played by brilliant young musicians

ブラームス青年期の傑作、2つの弦楽六重奏曲。瑞々しい情感と哀愁に満ちた旋律が随所に散りばめられた珠玉の名曲です。それぞれにオーケストラのコンサートマスター、首席奏者、ソリストとして活躍する、逸材たちが集う一夜限りの特別アンサンブル。力強く生命力あふれる演奏をお楽しみください。

3.26 [土] 19:00 開演  
東京文化会館 小ホール

March 26 (Sat) at 19:00 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

■出演 ヴァイオリン:長原幸太、西江辰郎

Violin: Kota Nagahara, Tatsuo Nishie

ヴィオラ:鈴木康浩、大島亮

Viola: Yasuhiro Suzuki, Ryo Oshima

チェロ:上森祥平、横坂源

Cello: Shohei Uwamori, Gen Yokosaka

■曲目 ブラームス:弦楽六重奏曲 第1番 変口長調 op.18

Brahms: String Sextet No.1 in B-flat major op.18

ブラームス:弦楽六重奏曲 第2番 ト長調 op.36

Brahms: String Sextet No.2 in G major op.36

■料金 S¥4,000 A¥3,000 U-25チケット¥1,500

主催:東京・春・音楽祭実行委員会



長原幸太 (ヴァイオリン)  
Kota Nagahara (Violin)



西江辰郎 (ヴァイオリン)  
Tatsuo Nishie (Violin)



鈴木康浩 (ヴィオラ)  
Yasuhiro Suzuki (Viola)



大島 亮 (ヴィオラ)  
Ryo Oshima (Viola)



上森祥平 (チェロ)  
Shohei Uwamori (Cello)



横坂 源 (チェロ)  
Gen Yokosaka (Cello)

1981年、広島県生まれ。東京藝術大学、ジュリアード音楽院で学ぶ。12歳で東京交響楽団と共に演奏したのを皮切りに、日本各地のオーケストラや、小澤征爾、岩城宏之、秋山和慶、ゲルハルト・ボッセといった名指揮者と共演。2006年4月より大阪フィルハーモニー交響楽団の首席コンサートマスターに就任。入賞歴、受賞歴多数。

桐朋学園ソリストディプロマコース修了。ヴァイオリンを辰巳明子、ティボル・ヴァルガ、室内楽を安永徹、市野あゆみらに師事。国内コンクールに多次入賞。仙台フィルのコンサートマスターを経て、2005年より新日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスター。09年にはチューリヒのトーンハレで協奏曲デビューを果たした。

桐朋学園大学卒業。第12回宝塚ベガコンクール弦楽部門第1位。2001年よりイツのカラヤンアカデミーで研鑽を積み、04年秋に帰国。ソリストとしてオーケストラと共に演奏する他、リサイタル、JTアンサンブルシリーズ、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、宮崎国際音楽祭等に参加。現在、読売日本交響楽団のソロ首席ヴィオラ奏者。

桐朋学園大学研究科修了。第11回コンセール・マロニエ21第1位、第7回東京音楽コンクール第1位、第42回マルコニキルヘン国際コンクール、ディプロマ賞。ヴィオラスペース、東京のオペラの森、水戸室内管弦楽団、小澤征爾音楽塾等に出演。国内主要オーケストラに首席奏者として客演し、室内楽、ソリストとしても活躍。

日本音楽コンクール第1位入賞。ベルリン芸術大学留学。2005年ドイツ国家演奏家資格を取得し卒業。帰国後、ドイツ三大Bシリーズでベートーヴェン、ブラームスのチェロソナタを全曲演奏。08年よりバッハ《無伴奏チェロ組曲》の全曲演奏会を毎年開催。東京藝術大学非常勤講師。京都市芸術文化特別奨励者。

2002年、全日本ビバホール・チェロコンクールで最年少優勝(15歳)等、受賞歴多数。05年に第15回出光音楽賞、08年には第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。09年5月に全ドイツ学生音楽コンクールで第1位(室内楽)、10年9月には第59回ミュンヘン国際音楽コンクール・チェロ部門で第2位に入り、国際的なキャリアをスタートした。

# N響メンバーによる弦楽四重奏 ～磯部周平(元N響首席クラリネット奏者)を迎えて

String Quartet by the member of NHK Symphony Orchestra

- With Shuhei Isobe, former Principal Clarinet

東京春祭のレギュラー的存在として、2008年より毎年、その見事なアンサンブルで魅了するN響メンバーによる弦楽四重奏。昨年に続き、ベートーヴェン後期の弦楽四重奏曲をお贈りするほか、今回はクラリネットの磯部周平も共演、長年の音楽仲間たちによる、息の合ったモーツアルトにも期待が高まります。幾度も練習を重ね、綿密に練り上げられたアンサンブルをお聴き逃しなく。

3.29 [火] 19:00 開演  
上野学園 石橋メモリアルホール

March 29 (Tue) at 19:00 Ishibashi Memorial Hall, Ueno Gakuen

■出演 N響メンバーによる弦楽四重奏

String Quartet by the member of NHK Symphony Orchestra

第1ヴァイオリン:山口裕之  
1st Violin: Hiroyuki Yamaguchi

第2ヴァイオリン:宇根京子  
2nd Violin: Kyoko Une

ヴィオラ:飛澤浩人  
Viola: Hiroto Tobisawa

チェロ:藤村俊介  
Cello: Shunsuke Fujimura

クラリネット:磯部周平  
Clarinet: Shuhei Isobe

■曲目 モーツアルト:弦楽四重奏曲 第8番 へ長調 K.168  
Mozart: String Quartet No.8 in F major K.168

モーツアルト:クラリネット五重奏曲 イ長調 K.581  
Mozart: Clarinet Quintet in A major K.581

ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第15番 イ短調 op.132  
Beethoven: String Quartet No.15 in A minor op.132

■料金 全席指定¥4,000

主催:東京・春・音楽祭実行委員会

特別協力:上野学園 石橋メモリアルホール



山口裕之 (第1ヴァイオリン)  
Hiroyuki Yamaguchi  
(1st Violin)



宇根京子 (第2ヴァイオリン)  
Kyoko Une (2nd Violin)



飛澤浩人 (ヴィオラ)  
Hiroto Tobisawa (Viola)



藤村俊介 (チェロ)  
Shunsuke Fujimura (Cello)



磯部周平 (クラリネット)  
Shuhei Isobe (Clarinet)

桐朋学園大学卒業。1975年日本音楽コンクール第2位をはじめ数多くのコンクールに入賞。在学中の75年、東京フィルハーモニー交響楽団に入団、翌年コンサートマスターに就任。79年NHK交響楽団に入団、現在NHK交響楽団第1コンサートマスターを務め、室内楽でも積極的に後進の指導にあたる。桐朋学園大学講師。鷺見三郎に師事。

桐朋学園大学卒業。同研究科を修了後、2004年国立チューリヒ芸術大学のディプロマを最高位で取得し卒業。第49回バガニア国際ヴァイオリンコンクール第6位。サイトウ・キネン・フェスティバル松本等、国内外の公演に出演。06年4月NHK交響楽団入団。中村静香、小林健次、ヨルジ・ハウクらに師事。

桐朋学園大学卒業。卒業後ヴァイオラに転向。1992年第4回モーリス・ヴュー国際ヴァイオラコンクール第2位(1位なし)。97年パリ・エコール・ノルマルでコンサート・ディプロマを取得し、ローラン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。帰國後2006年NHK交響楽団入団、現在NHK交響楽団ファシリティ・ユニットに師事。

桐朋学園大学卒業。日本演奏連盟賞受賞、第21回東京国際室内楽コンクール入選。第58回日本音楽コンクールチェロ部門第2位。1989年NHK交響楽団入団。93年にドイツ留学。現在NHK交響楽団ファシリティ・ユニットに師事。安田謙一郎、ベーター・ブックに師事。

東京藝術大学、同大学院修了。安宅賞受賞。東京交響楽団首席奏者を経て1983年NHK交響楽団入団。88年ベルリン留学。89年帰国し、2009年6月に退団するまで首席奏者として活躍。N響をはじめ国内外の多数のオーケストラと共に演奏し各地でリサイタルを行う。現在ソロ活動に専念。東邦音楽大学特任教授。愛知県立芸術大学講師。

# シューベルト ピアノ三重奏 ～夭折の作曲家、晩年の傑作

Schubert's Piano Trio

- Masterpiece completed

by the composer shortly before his premature death

シューベルト独特の聴く者に語りかけるような歌心溢れる旋律を、室内楽の名手たちによる演奏で——。円熟味を増してますます輝くヴァイオリニスト川田知子、ヨーロッパで研鑽を積んだ、新進気鋭のチェリスト奥泉貴圭、室内楽のパートナーとして海外のアーティストからも絶大な信頼を得ているピアニスト加藤洋之。ピアノ・トリオの醍醐味ともいえる、ソリストたちによる激しい個性のぶつかり合いと調和を堪能できるプログラム。

**4.2** [土] 16:00開演  
**旧東京音楽学校奏楽堂**

April 2 (Sat) at 16:00 Sogakudo of the Former Tokyo Music School

■出演 ヴァイオリン:川田知子

Violin: Tomoko Kawada

チェロ:奥泉貴圭

Cello: Takayoshi Okuzumi

ピアノ:加藤洋之

Piano: Hiroshi Kato

■曲目 シューベルト:ピアノ三重奏曲 第1番 変ホ長調 op.99/D.898

Schubert: Piano Trio No.1 in B-flat major op.99/D.898

シューベルト:ピアノ三重奏曲 第2番 変ホ長調 op.100/D.929

Schubert: Piano Trio No.2 in E-flat major op.100/D.929

■料金 全席指定¥3,000

主催:東京・春・音楽祭実行委員会

後援:財団法人台東区芸術文化財団



川田知子 (ヴァイオリン)  
Tomoko Kawada (Violin)

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。1991年、第5回ショボア国際コンクール優勝。NHK交響楽団やモスクワ・フィルハーモニー交響楽団等のオーケストラと共に演奏し、好評を博す。中野振一郎(チェンバロ)らとの室内楽にも力を入れている。2003年、第33回エクソンモービル音楽賞・洋楽部門奨励賞を受賞。



奥泉貴圭 (チェロ)  
Takayoshi Okuzumi (Cello)

6歳よりチェロを始め、東京藝術大学附属高校卒業後、ドイト・トロッシング音楽大学を経て、2007年からバイエルン国立歌劇場の契約団員となり研鑽を積む。2009年に帰国し、現在はフリーの演奏家として活動中。これまでに上原与四郎、河野文昭、原田禎夫、イフ・サバリーの各氏に師事。



加藤洋之 (ピアノ)  
Hiroshi Kato (Piano)

東京藝術大学卒業。在学中に安宅賞を受賞し、日本音楽コンクールに入選。1990年ハンガリー国立リスト音楽院に留学。同年、ジュネーヴ国際音楽コンクールで第3位に入賞し、本格的な演奏活動を開始。ハンガリー国立交響楽団等、東欧各地でオーケストラと共に演奏。またウィーン・フィルのコンサートマスター、ライナー・キュヒルとも定期的に共演。日本、ヨーロッパでコンサートを行なう。

CHAMBER  
MUSIC  
CONCERT

# ヴィヴァルディ《四季》 長岡京室内アンサンブル

Vivaldi's "The Four Seasons"

Nagaokakyō Chamber Ensemble in Kyoto

東京春祭の風物詩ともなったヴィヴァルディの《四季》。今回は、全員が背を向けても演奏できるほどの精緻なアンサンブル力、世界的にも評価の高い長岡京室内アンサンブルが登場。フランス、ナントでの《ラ・フォル・ジュルネ》出演の際、「鳥のさえずり、風の音、陽の光……自然の風景がそのまま音になっている」と評された《四季》に加え、武満徹と林光の美しい日本映画音楽をお贈ります。

**4.9** [土] 16:00開演  
**東京文化会館 小ホール**

April 9 (Sat) at 16:00 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

■出演 長岡京室内アンサンブル

Nagaokakyō Chamber Ensemble in Kyoto

音楽監督・ヴァイオリン:森 悠子

Music Director / Violin: Yuko Mori

ヴァイオリン:高木和弘、佐藤一紀、ヤンネ館野、

谷本華子、青谷友香里、岡田鉄平、森岡 聰  
Violin: Kazuhiro Takagi, Kazunori Sato, Janne Tateno, Hanako Tanimoto, Yukari Aotani, Teppei Okada, Satoshi Morioka

ヴィオラ:成田 寛、中田美穂

Viola: Hiroshi Narita, Miho Nakata

チェロ:金子鈴太郎、小川和久

Cello: Rintaro Kaneko, Kazuhisa Ogawa

コントラバス:長谷川順子

Contrabass: Junko Hasegawa

チェンバロ:森岡奈留子

Cembalo: Naruko Morioka

■曲目

武満 徹:3つの映画音楽

Toru Takemitsu: Three Film Scores

『ホゼー・トレス』より「訓練と休息の音楽」  
'Music of Training and Rest' from "Jose Torres"

『黒い雨』より「葬送の音楽」 'Funeral Music' from "Black Rain"

『他人の顔』より「ワルツ」 'Walz' from "Face of Another"

林 光:3つの映画音楽 \*本公演にて初演  
Hikaru Hayashi: Three Film Scores

『裸の島』 "Hadaka no Shima"

『真田風雲録』 "Sanada Fuunroku"

『秋津温泉』 "Akitsu Onsen"

ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲集《四季》  
Vivaldi: "The Four Seasons"

■料金 S ¥5,000 A ¥4,000 U-25チケット¥1,500

主催:東京・春・音楽祭実行委員会



長岡京室内アンサンブル

Nagaokakyō Chamber Ensemble in Kyoto

ヴァイオリニスト森悠子を音楽監督として1997年3月に結成。指揮に頼らず、互いの音を聴く「耳」を究極に研ぎ澄ませた独自のスタイルを特長とし、独自の様式感、高度な表現法、音楽性の高さ、緻密で洗練されたアンサンブルにより世界から高く評価される。2003年1月、フランス・ナント市で開催された音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」に日本の演奏団体として初めて出演。ヴィヴァルディの《四季》は団体の競演となったが、長岡京室内アンサンブルの演奏・解釈は聴衆に大きな衝撃を与え「鳥のさえずり、風の音、陽の光……自然の風景がそのまま音になっている」と絶賛された。

# 京都フランス音楽アカデミー特別演奏会

The Academy of French Music in Kyoto: Special Concert

1990年より毎年、京都の関西日仏学院にて開催されている歴史あるマスタークラス「京都フランス音楽アカデミー」。その教授陣によるスペシャル・コンサートをお届けします。エスプリの利いた会話のように奏でられる、フランス音楽の数々。本国フランスでさえ、これほどの奏者たちが一堂に会することはめったにない程、とびきり贅沢なアンサンブルです。フランスの薫り漂う絶妙なハーモニーに包まれて、昼下がりのひとときをお楽しみください。

**4.3 [日] 14:00開演**

**上野学園 石橋メモリアルホール**

April 3 (Sun) at 14:00 Ishibashi Memorial Hall, Ueno Gakuen

## ■出演

京都フランス音楽アカデミー 教授陣による特別アンサンブル  
The Special Ensemble by Professors of the Academy of French Music in Kyoto

ヴァイオリン: ジャン=ピエール・ヴァレーズ、アレッサンドロ・モッチャ、森 悠子  
Violin: Jean-Pierre Wallez, Alessandro Moccia, Yuko Mori

ヴィオラ: ブルーノ・パスキエ  
Viola: Bruno Pasquier

チェロ: フィリップ・ミュレール  
Cello: Philippe Muller

ピアノ: クリストチャン・イヴァルディ、パスカル・ロジェ  
Piano: Christian Ivaldi, Pascal Rogé

ソプラノ: ペギー・ブーヴレ  
Soprano: Peggy Bouveret

フルート: ピエール=イヴ・アルトー  
Flute: Pierre-Yves Artaud

京都フランス音楽アカデミー合奏団  
Ensemble of the Academy of French Music in Kyoto

## ■曲目

ヴィヴァルディ: 歌劇《オリュンピアス》RV.725より「シンフォニア」ハ長調  
Vivaldi: 'Symphonie' in C major from "L'Olimpiade" RV.725  
[森 悠子 (Vn)、A.モッチャ (Vn)、京都フランス音楽アカデミー合奏団]

ヴィヴァルディ: 6つのヴァイオリン協奏曲 op.11より第2番 ホ短調《お気に入り》RV.277  
Vivaldi: Concerto II in E minor "Il favorito" RV.277 from 6 Violin Concertos op.11  
[森 悠子 (Vn)、A.モッチャ (Vn)、京都フランス音楽アカデミー合奏団]

デュリュフレ: 前奏曲、レチタティーヴォと変奏曲 op.3  
Duruflé: Prélude, récitatif et variations op.3  
[P-Y.アルトー (Fl)、Ch.イヴァルディ (Pf)、B.パスキエ (Va)]

ベルリオーズ: 歌曲集《夏の夜》op.7より「ヴィラネル」「ばらの精」「君なくて」  
Berlioz: from "Les nuits d'été" op.7 'Villanelle' 'Le spectre de la rose' 'Absence'  
[P.ブーヴレ (Sop)、Ch.イヴァルディ (Pf)]

サン=サーンス: チェロとピアノのためのアレグロ・アパッシオナート op.43  
Saint-Saëns: Allegro appassionato op.43  
[Ph.ミュレール (Vc)、P.ロジェ (Pf)]

サン=サーンス: ロマンス ニ長調 op.51  
Saint-Saëns: Romance in D major op.51  
[Ph.ミュレール (Vc)、P.ロジェ (Pf)]

サン=サーンス: ピアノ五重奏曲 イ短調 op.14  
Saint-Saëns: Piano Quintet in A minor op.14  
[P.ロジェ (Pf)、J-P.ヴァレーズ (Vn)、森 悠子 (Vn)、B.パスキエ (Va)、Ph.ミュレール (Vc)]

## ■料金

全席指定¥5,000

主催: 東京・春・音楽祭実行委員会

制作協力: 京都フランス音楽アカデミー実行委員会

特別協力: 上野学園 石橋メモリアルホール

協力: ミヤザワフルート製造株式会社



ジャン=ピエール・ヴァレーズ (ヴァイオリン)

Jean-Pierre Wallez (Violin)

ジュネーヴ高等音楽院教授。パリ国立高等音楽院で学び、多くのコンクールで輝かしい成績を収める。ソロ活躍に加え、1968~83年フランス室内合奏団のリーダーを、75~77年パリ管弦楽団のコンサートマスターを務める。74~90年、仏・アルビ音楽祭の芸術監督。78年パリ室内管弦楽団を創設し、音楽監督・指揮者として86年まで活躍。



アレッサンドロ・モッチャ (ヴァイオリン)

Alessandro Moccia (Violin)

イタリア・サルディニア島生まれ。ヴェルディ高等音楽院卒業。室内楽奏者として多くのアーティストと共に演奏。ターナー四重奏団を結成後、シャンゼリゼ管弦楽団の首席ヴァイオリン奏者に。西ドイツ放送交響楽団のコンサートマスターとしても定期的に招請されている。サン・ヨーロッパ音楽アカデミーで古楽奏法のクラスを指導する。



森 悠子 (ヴァイオリン)

Yuko Mori (Violin)

桐朋学園大学卒業。旧チエコスロバキア、フランスに留学。1972年よりバイヤール室内管弦楽団など欧州の各音楽祭に出演。77~88年フランス国立放送新管弦楽団に在籍。89年リヨン国立高等音楽院助教授(96年まで)。89年、京都フランス音楽アカデミーを創設し、音楽監督に就任。2001年エクソンモービル音楽賞・奨励賞受賞、受賞歴多数。



ブルーノ・パスキエ (ヴィオラ)

Bruno Pasquier (Viola)

パリ国立高等音楽院教授。世界屈指のヴィオラ奏者。1965~85年パリ・オペラ座管弦楽団の首席ヴィオラ奏者を、85~90年フランス国立管弦楽団の首席ヴィオラ奏者を務める。ヴァイオリンのレジス・パスキエ(弟)、チエロのロン・ビドゥーと弦楽三重奏団を結成。レジオン・ドヌール勲章シュバリエ章、芸術文化勲章オフィシエ章受章。



フィリップ・ミュレール (チェロ)

Philippe Muller (Cello)

パリ国立高等音楽院教授。パリ国立高等音楽院卒業後、トリトゥリエ、ロストロボーヴィチらのもとで研鑽を積む。カントロフ(ヴァイオリン)、ルヴィエ(ピアノ)とトリオを結成、高い評価を得る。現代音楽にも注力し、アンサンブル・アンテルコンタンボランに参加。バッハ、ベートヴェンから、フォーレ、ラヴェルまで多くの曲を録音している。



クリスチャン・イヴァルディ (ピアノ)

Christian Ivaldi (Piano)

パリ・エコール・ノルマル音楽院教育顧問。著名な演奏家が共演を求めるピアニスト。パリ国立高等音楽院で学んだ後、ピアノ室内楽に情熱を捧げ、イヴァルディ・カルテットを結成、室内楽の主要作品をレパートリーに収める。数々の栄誉ある賞を受賞。長年パリ国立高等音楽院の教授を務めた。京都フランス音楽アカデミー芸術顧問。



パスカル・ロジェ (ピアノ)

Pascal Rogé (Piano)

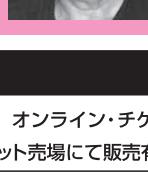
フランス・ピアノ界を代表する演奏家。17歳でデッカ・レコードと专属契約を結びレコーディングを開始、数々の名誉ある賞を受賞する。世界の著名なホールのほとんどで演奏した経験を持ち、フィラデルフィア管弦楽団、モントリオール交響楽団、パリ管弦楽団、NHK交響楽団他と共に演奏を重ねている。"Incontri in Terra di Siena"音楽監督。



ペギー・ブーヴレ (ソプラノ)

Peggy Bouveret (Soprano)

パリ国立高等音楽院及びパリ・エコール・ノルマル音楽院教授。フランス歌曲以外にも、イタリア、ドイツ歌曲等、幅広いジャンルを指導。メトロポリタン歌劇場でのブッチー《ラ・ボーム》ミミからキャリアをスタートさせ、数々のオペラの舞台に立つ。オペラだけでなく、リサイタルやコンサート、ミュージカル等にも多数出演している。



ピエール=イヴ・アルトー (フルート)

Pierre-Yves Artaud (Flute)

パリ国立高等音楽院及びパリ・エコール・ノルマル音楽院教授。フルート族の全ての楽器をこなし、幅広いレパートリーを持つ。1965年Arcadieフルートカルテットを、85年にはフランス・フルートオーケストラを結成。2e2mアンサンブルのソリスト、音楽監督(94~97年)を務める。81~86年IRCAMの器楽研究アトリエのディレクター。

東京・春・音楽祭実行委員会 <http://www.tokyo-harusai.com/> オンライン・チケットサービス(座席選択可能)

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター) 会館内チケット売場にて販売有

チケットぴあ 0570-02-9999 (自動音声) Pコード: 東京文化会館小ホール 122-427 上野学園 石橋メモリアルホール 122-428 旧東京音楽学校奏楽堂 122-429

<http://pia.jp/t/harusai2011/> (パソコン・携帯電話共通) 全国のチケットぴあ店舗にて販売有

e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai2011/> (パソコン・携帯電話共通)



U-25チケットについて

25歳以下の方が対象。

お取扱いは東京・春・音楽祭実行委員会公式ホームページのみ。

チケットページにて詳細をご確認の上、お申込みください。

\*車椅子席、団体でのご鑑賞など詳しく述べる場合は東京・春・音楽祭実行委員会までお問い合わせください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

\*やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる可能性がございますが、出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承願います。

公演に関するお問い合わせ 東京・春・音楽祭実行委員会 03-3296-0600 <http://www.tokyo-harusai.com/>



プレゼント!

東京・春・音楽祭 - 東京のオペラの森2011- の有料公演のうち、3公演分をご購入くださったお客様にプレゼントをさしあげます。ご来場の際に3枚(3公演分)のチケットを受付にご提示ください。



携帯サイト  
チケット申込み可能



[社]企業メセナ協議会認定